

2019年11月23日

令和元年度第2回
登録建築大工基幹技能者認定試験問題 (60分)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

1. 試験時間 60分
2. 問題数 25題(四者択一方式)

注意事項

試験開始の合図があるまで、この問題冊子は開けないでください。
受験番号と氏名は、問題用紙および、解答用紙のそれぞれの所定の欄に必ず記入してください。
本冊子は表紙を含め9頁です。落丁、乱丁、印刷不鮮明の箇所などあった場合は、黙って手を上げて申し出てください。
本冊子の持ち帰りは禁止です。解答用紙と共に提出してください。
解答の方法は次のとおりです。
イ. 正解と思うものを(1～4)の中から1つだけ選び、解答用紙の解答欄にその番号または記号を、黒の鉛筆またはシャープペンシルで記入してください。
ロ. 解答を訂正する場合は、訂正する解答を、消しゴムできれいに消した後、新しい解答を記入してください。
電子式卓上計算機、携帯電話、情報端末機、その他これと同様の機能を有するものは使用してはいけません。
試験開始後30分までの遅刻は受験することができます。ただし、解答できる時間はこの試験終了予定時刻までです。
試験中質問があるときは、黙って手を上げてください。ただし、試験問題の内容、漢字の読み方に関する質問にはお答えできません。
試験終了予定時刻前に解答が出来上がった場合は黙って手を上げて係員の指示に従ってください。ただし、試験開始から30分以内の場合は退出できないので、静かに着席しててください。
係員の試験開始の合図で始めてください。

- | | |
|---------------------|---------------------|
| (一社) JBN・全国工務店協会 | 全国建設労働組合総連合 |
| (一社) 全国住宅産業地域活性化協議会 | (一社) 全国中小建築工事業団体連合会 |
| (一社) 日本ツーバイフォー建築協会 | (一社) 日本木造住宅産業協会 |
| (一社) 日本ログハウス協会 | (一社) プレハブ建築協会 |

2019年11月23日

2019年11月23日

以下の問題をよく読み、解答用紙に正解番号を記入しなさい。

【四者択一方式、最も不適当なものはどれか。】

問題1．登録建築大工基幹技能者の役割として、最も不適当なものはどれか。

- 1．現場の状況に応じた、施工方法等の提案、調整等を考える。
- 2．現場の作業を効率的に行うための技能者の適切な配置、作業手順・作業方法の構成をする。
- 3．前工程・後工程に配慮した、他業者との連絡・調整をする。
- 4．現場の工程短縮に配慮し、経費節減を最優先させる。

問題2．登録建築大工基幹技能者の役割として、最も不適当なものはどれか。

- 1．生産グループ内の技能者に対する施工に係わる指示、指導を行う。
- 2．リーダーとして大切なことは信頼であるが、その信頼は、約束を守ることから得られる。
- 3．高度なマネジメント業務を担い、元請の計画・管理業務に参画し補佐する。
- 4．現場で技術者の配置を行う目的は安全第一である。

問題3．登録基幹技能者に求められる能力に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

- 1．十分な経験を有し、熟達した作業能力
- 2．技術の進展等に的確に対応した知識
- 3．現場をまとめ、体系だった効率的な作業を実施するための管理能力
- 4．客先と折衝し、より多くの工事を受注する営業力

問題4．わが国の建設産業に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

- 1．建設投資額は、平成4年度の84兆円をピークに、その後一様に減少傾向にあるが、東日本大震災以降は増加に転じている。
- 2．建設投資額の内訳は、年度にかかわらず民間投資が政府投資より少ない。
- 3．建設投資額は、ここ数年、国内総生産（GDP）の1割程度である。
- 4．建設就業者数は、平成9年度に685万人に達したが、その後減少し、平成30年度は約500万人である。

2019年11月23日

問題5．登録建築大工基幹技能者が求められる能力として、最も不適当なものはどれか。

- 1．施工技術及び施工管理に係る基本的な知識と優れた技能を有し、リーダー役として部下を直接指揮、監督する。
- 2．他職種との折衝、調整を行い、工事の円滑化を図るとともに、部下の指導、教育を計画的に行う。
- 3．知識技能の他、分析力・判断力、企画力・開発力、折衝力・調整力、指導力・統率力、意欲・完遂力が求められる。
- 4．元請の技術者の示す施工計画等に従い、作業を行う。

問題6．登録基幹技能者に求められる能力に関して、最も不適当なものはどれか。

- 1．施工技術及び施工管理に係る基本知識と優れた技能を有する。
- 2．他業種との折衝、調整を行い工事の円滑化を図ることができる。
- 3．利益を最優先に追求した、経済設計・コストダウンの提案ができる。
- 4．技術提案等において部下の積極的参加を促し、グループ全体の意欲の向上とチームワークづくりを図れる。

問題7．登録建築大工基幹技能者の具体的な役割について、最も不適当なものはどれか。

- 1．物事の重要性、緊急度が判断できる。
- 2．工事の実情に即した作業手順書の作成ができる。
- 3．主題の要点を捉え、相手に的確に伝えることができる。
- 4．チームの作業に重点を置き仕事を進める。

問題8．OJT教育で最も不適当なものはどれか。

- 1．継続的に日常的に実施しているが、業績低下の言い訳になってはならない。
- 2．OJT教育は日常の仕事を離れて、指導、教育を行う。
- 3．上司の能力レベルから目標を定めるのではなく、部下の能力レベルに合わせた目標をたてる。
- 4．部下が組織外の実態、考え方などに触れて視野を拡大する機会を設けるように心がけることが望まれる。

2019年11月23日

問題9．OJTに関して、最も不適当なものはどれか。

- 1．日常の仕事を通じて行う指導・教育が可能な目標・項目であること。
- 2．教育者が意欲をもって教えられるものであること。
- 3．目標は、定量的で具体的であること。
- 4．目標は、設定期間終了時に評価が可能であること。

問題10．実際の指導方法について次の記述のうち最も不適当なものはどれか。

- 1．気づいたその時に一声かけて教える。やわらかい言葉を使い、ポイントを簡潔に話すのがコツ。
- 2．実例ではなく、理想型についてだけ語る。知識だけを教えたほうがわかりやすい。
- 3．仕事の指示・命令を与えながら教える。「このようにしろ」を明確に教え、必ず復唱させる。
- 4．自分本位な仕事ぶりの部下に対する指導法として、仕事を任せて安心とはどういうことかを説明し、自分本位からお客様本位へ意識を変えてもらう。

問題11．建設業の許可に関する記述として、最も不適当なものはどれか。

- 1．一つの都道府県の区域内のみに営業所を設けて営業する場合は、営業所の都道府県知事の許可を得る。
- 2．二以上の都道府県の区域内に営業所を設けて営業する場合は、国土交通大臣の許可を得る。
- 3．請負金額が2,000万円未満の「軽微な建設工事」は不要である。
- 4．有効期限は5年間であり、5年ごとに更新が必要である。

問題12．建築工事において行政機関へ提出する書類に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

- 1．確認申請書は、着工前に建築主事へ提出する。
- 2．建築工事届は、着工前に建築主事へ提出する。
- 3．工事施工者選任届は、着工の3日前までに建築主事へ提出する。
- 4．フラット35の適合証明は、工事完了後に検査機関へ提出する。

2019年11月23日

問題13．施工管理を適切に実施するための4段階の手順（P D C A）で最も不適当なものはどれか。

- 1．第1段階(P l a n)で品質、工程、原価の面で優れた計画を練り上げる。
- 2．第2段階(D o)で計画に基づき適切に施工するとともに、実際の施工状態を容易に判断できるようなデ - タを正確に調査・記録しておくことが重要である。
- 3．第3段階(C h e c k)で調査・記録したデ - タを調整して、施工管理上の問題は明確にせず、スムーズに進めることが重要である。
- 4．第4段階(A c t i o n)では、チェックの結果に基づき、問題がある場合には適切な処置を施すための方策について幅広く検討し、最小の費用で最大の効果が得られるよう、適切な対応をする。

問題14．建設工事における施工管理の特徴として、最も不適当なものはどれか。

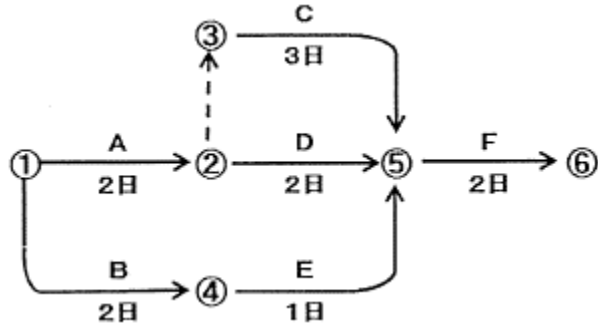
- 1．建設工事は、受注一品生産である。
- 2．建設工事は、目的物を工事するので土地の制約を受けない。
- 3．建設工事は、屋外の工事が多く、降雨、出水、土質など天候・自然現象の不確定要素に左右される。
- 4．建設工事は、現地生産のため現場での社会的制約を受ける。

問題15．工程管理に関する記述として、最も不適当なものはどれか。

- 1．各工事の施工速度は、工期、品質、経済性、安全性を考慮して設定する必要がある。
- 2．工事効率は、作業員を集中して投入するほど上がる。
- 3．建設工事は屋外作業が多いため、作業可能日数は、現地の地形、地質、気象等の自然条件を十分に調査し、対象工事の技術的特性を考えて算出する。
- 4．工程計画を考える上で要点となる労務量の平準化とは、作業の余裕期間を有効活用し、全体工程に遅れが出ない範囲で作業日を割り振って、日々の作業者数をできるだけ揃える。

2019年11月23日

問題16. 下図のネットワーク工程表に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。



1. ー の工程作業がクリティカルパスになる。
2. 作業C・Dは並行して行うことができる。
3. 作業Cは、他の作業に関係なくいつでも開始できる。
4. 作業Fが最も早く開始できるのは5日後である。

問題17. 建設工事の資材管理に関する記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 資材の搬入は、資材置き場や資材倉庫の確保が可能か、また、周辺道路事情や大型車両の乗り入れ規制等も確認する。
2. 資材の搬入は、その使用時期を明確にして搬入計画を作成する。
3. 資材数量は、不測により作業の進捗に影響の無いよう、多めに発注しておく。
4. 工事に際する契約事項、仕様書、設計図書、見積内訳書その他、支給品の有無等についても確認する。

問題18. 原価管理の要点に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 建設工事を成功させるためには、施工計画のすべてを折り込んだ適正な実行予算(工事予算)を作成する。
2. 見積は、施工に関するあらゆる現場条件を調査して、その工事に最も適した、最も経済的な施工方法を決定し、施工計画に基づいて適正な原価計算による見積とする。
3. 原価管理は、最も経済的な施工計画に基づいて実行予算を設定する。
4. 実行予算は、工事受注前、見積時点で立てた施工計画に基づいて作成する。

2019年11月23日

問題19．品質管理に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

- 1．顧客の要求事項を満たす程度が高ければ品質は高く、逆であれば品質は低くなる。
- 2．最終的な品質の高さは、品質の高い工程を積み重ねることによって実現する。
- 3．品質の確保や向上には、発注者をはじめ、設計、監理者、施工業者、専門工事業者、材料供給業者の品質に関する考え方の共有が必要である。
- 4．品質管理とは工事目的物を最も早く作るための管理である。

問題20．登録基幹技能者に求められる品質管理に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

- 1．品質は、コスト・工程・仕事の量・安全などの影響を受けるので、品質管理はこれらの要素を合せて考えることが必要である。
- 2．仕事の分担や割り振りを行うときの参考にするために、常日頃から作業者の性格や能力を把握しておくことが求められる。
- 3．他業種の技能者との工程調整を円滑に行うため、当方の考え方を相手方に分かりやすく説明する能力が求められる。
- 4．作業者に仕事を任せる時は、本人の仕事のやり方を優先することが求められる。

問題21．熱中症予防対策に係る作業管理について、最も不適当なものはどれか。

- 1．作業時間を短縮し、休憩時間を確保する。
- 2．熱を吸収しやすい服装は避け、透湿性・通気性の良い服装を着用させる。
- 3．定期的な水分、塩分の摂取の確認を行うとともに、健康状態を確認する。
- 4．気温30以上、湿度70%を超える場合は作業を中止する。

問題22．木造建築の工法に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

- 1．ツーバイフォー工法（枠組壁工法）において、一般的に断面が2インチ×4インチ以外の部材も使用される。
- 2．プレカット方式とは、ツーバイフォー工法特有の工場加工方式である。
- 3．ツーバイフォー工法は、一種の壁構造であるので壁の配置と壁量の確保に留意して平面計画を行う。
- 4．在来軸組工法は、柱・梁を主要構造としたものであるが、筋違等による水平力に対する補強も必要である。

2019年11月23日

以下の問題をよく読み、解答用紙に正解番号を記入しなさい。

【四者択一方式、最も適当なものはどれか。】

問題23．部下の能力等を向上させる基本的な指導方法の順序として、最も適当なものはどれか。

- 1．経験させる 教える 見習わせる 自己啓発を行わせる
- 2．自己啓発を促す 経験させる 教える 見習わせる
- 3．教える 経験させる 再度教える 自己啓発を行わせる
- 4．教える 見習わせる 経験させる 自己啓発を行わせる

問題24．特別教育の対象となる、足場の組立て等の作業にあたる業務はどれか。

- 1．脚立、移動はしご等を単体で使用する場合
- 2．作業上、足場の手すりを一時的に1カ所程度、取りはずし元に戻す場合
- 3．堅固な床上で、足場の材料の運搬や整理の補助作業を行う場合
- 4．ローリングタワーを移動させる場合

問題25．建築工事の設計図書に相違がある場合の一般的な優先順位（高低）として、最も適当なものは次のうちどれか。

- 1．現場説明書 特記仕様書 図面 標準仕様書
- 2．現場説明書 標準仕様書 特記仕様書 図面
- 3．特記仕様書 現場説明書 図面 標準仕様書
- 4．図面 標準仕様書 現場説明書 特記仕様書